

平成 13 年 4 月 2 日  
第四管区海上保安本部水路部

## 海 洋 概 報 (平成 13 年第 3 号)

(伊勢湾流況調査)

### 1 調査概要

調査期間	流況調査	：平成 13 年 3 月 13 日
	流況調査	：平成 13 年 3 月 27 日
調査海域	伊勢湾	別図「流況調査 測点」参照
調査船	測量船「いせしお」	
現地調査員	水路部水路課専門官	米須 清
	" " 測量係長	瀬田 英憲
	" " 海象係長	木村 琢磨
	測量船「いせしお」船長	山本 常夫
	" 機関長	石原 信雄
	" 航海士補	渡部 千尋
	" 機関士補	福嶋 力
	京都大学助手	笠井 亮秀
	" 大学院生	野田 稔子
	" 学生	赤嶺 里美
	" "	小林 志保
調査項目	流況調査	：水温・塩分
資料整理	海象係長	木村 琢磨

### 2 観測経過

3 月 13 日は、北西風が非常に強く海上模様が悪かったため、甲板作業に苦慮したが全測点の観測を実施することができた。

3 月 27 日は、天候・海上模様とも良く全測点の観測を実施することができた。

### 3 海 況（成果は別図参照）

3月13日から27日の間で、随分と成層状態への移行が進んでいた。

#### 流況調査（伊勢湾）

##### 3月13日

水温： St. 1付近が上層～底層まで、平年にくらべ1 度高かったが、その他の地点はほぼ平年並みであった。

塩分： St. 2・3の上層付近及び St. 6・7の上層～底層がほぼ平年並みであったが、その他の地点は、平年にくらべ1 度低かった。

##### 3月27日

水温： St. 1～3 の下層は、平年にくらべ2 度高く、その他の地点は1 度高かった。

塩分： St. 1～4 の下層は、ほぼ平年並みであったが、その他の地点は、平年にくらべ1 度低かった。

また、St.6 の表面で低塩分水が存在していた。

##### 3月13日と27日の比較

St. 1～2、St.4、St.6～7 の表層付近が高温低塩分水化していた。

St. 2～3 の下層及び St. 4 の底層が高温高塩分水化していた。

全体的に高温水化していた。

\* 使用した平年値は、「三重県水産技術センター研究報告第6号（平成8年10月）伊勢湾における海況の季節変化」に基づいている。